

第70回計画推進評価部会（平成26年10月29日）の意見と対応

NO	頁	項目名 プロジェクト名	委員名	意見	対応
1	P7		朱委員	「(イ) 多様な文化が共存する地域社会」のところに、外国人登録者数だけでなく「多様な文化が共存する」との実態に関する記述があった方がよいのではないか。	「(イ) 多様な文化が共存する地域社会」に追加しました。
2	P9	基本構想	原委員	県内製造業の事業所数の推移について、全国との比較で神奈川県の特徴がよく分かるように、全国と比較できるようにしたらどうか。	全国の状況に関する記述を追加しました。
3	P15 P16	基本構想	山本(佳)委員	子どもの貧困率の算出方法が不明である。	子どもの貧困率をはじめ、データ等の説明を追加しました。
4	P21		池本委員	政策分野別の順番が、なぜ「エネルギー・環境」から始まるのか説明した方がよい。	「(イ) 政策の基本方向について」の(現在の状況と検証)に追加しました。
5	P31 P36 P57 P69 P73 P101 P107	全体	山本(亮)委員	数値目標について、適切ではなかった場合の記述が分かりにくい。	それぞれ適切ではなかったと判断した要点が分かるよう表記を統一しました。
6	P33	PJ1 かながわスマートエネルギー構想の推進	木村委員	固定価格買取制度の見直しについて、そこから生じる課題(太陽光以外のエネルギーの振興に向けて)も記述した方がよいのではないか。	「今後に向けた検討事項」に追加しました。
7	P39 P45 P53 P131	全体	山本(佳)委員	主観的な指標が数値目標となっているものは政策との関連が分かりにくい。こうした施策をしたので県民の意識が高まったという説明が必要ではないか。	「目標項目の検証」欄に施策との関連が分かる記述を追加しました。
8	P65	PJ10 男女がお互いを尊重しともに活躍できる社会づくり	池本委員	数値目標としては、県職員の女性採用率や女性の進学率といった指標もあるのではないか。	今後、新たな数値目標を検討する場合には参考とします。

NO	頁	項目名 プロジェクト名	委員名	意見	対応
9	P116	PJ23 競争力の高い産業の創出・育成	山本(亮)委員	数値目標を見ると、神奈川発独創的技術の開発件数の達成が100%となっているので、その具体的な例を「主な取組みと成果」に記載したらどうか。	「主な取組みと成果」に追加しました。
10	P129	PJ26 神奈川の特徴を生かした農林水産業の展開	内田委員	県内地域格差が激しい。県西地域においては、(ドイツの林産業を参考に) 林業に力を入れたらどうか。	「今後に向けた検討事項」に林業に関する記述を追加しました。
11	P131	PJ27 活力と魅力あふれるまちづくり	山本(佳)委員	目標①の「インターチェンジまでの距離5 km」について、何故こういった目標になっているのか違和感を感じるので説明を入れた方がよいのではないか。	「目標項目の検証」欄に記述を追加しました。
12	P143～	主要施策	山本(亮)委員	主要施策は、政策分野別・地域別の双方とも取組状況の記載にとどまっている。点検としては課題まで記載するべきではないか。	主要施策について、課題に関する表記を追加しました。
13		全体	山本(佳)委員	分かりにくい言葉や一般的でない言葉には解説を記載するべきではないか。	解説や日本語による表記を追加しました。
14		全体	木村委員	各プロジェクトの「今後に向けた検討事項」は「今後に向けた課題」とした方が適切なのではないか。	「今後に向けた検討事項」につきましては、課題の列挙だけでなく、その課題解決に向けた取組みの方向性についても記載しているため、「検討事項」としています。